

2015年11月11日

「講道館杯全日本柔道体重別選手権大会」 稲森奈見選手、高山莉加選手が準優勝、塩瀬絢子選手が3位入賞！

11月7日(土)～8日(日)に千葉ポートアリーナで開催された「平成27年度講道館杯全日本柔道体重別選手権大会」に当社女子柔道部(監督:柳澤 久)から6名の選手が出場し、稲森奈見選手(78kg超級)、高山莉加選手(78kg級)が準優勝、塩瀬絢子選手(63kg級)が3位に入賞しました。

本大会は、平成27年度後期・全日本強化選手の選考および、リオデジャネイロオリンピックの日本代表選手第1次選考会として開催されました(2015世界柔道選手権と2015グランドスラム・パリ代表は本大会の出場を免除)。なお、大会終了後にグランドスラム・東京(12月4日～6日/東京体育館)の代表選考が行われ、世界柔道選手権に出場した近藤亜美選手(48kg級)、中村美里選手(52kg級)、新井千鶴選手(70kg級)の3名と、本大会の結果を受けて稲森奈見選手(78kg超級)が日本代表に選出されました。

【大会結果詳細】

稲森奈見選手(78kg超級・29名出場) 準優勝

2回戦(初戦)を治田千絵選手(びわこ成蹊スポーツ大学)に上四方固、3回戦を井坂希望選手(山梨学院大学)に合技で一本勝すると、準決勝では井上愛美選手(JR九州)と延長戦(ゴールデンスコア)にもつれ込みましたが、指導1で優勢勝し、決勝に進出。決勝では、朝比奈沙羅選手(東海大学)と対戦し、相手に指導1を与えるも、払巻込で有効を取られ優勢負し、準優勝となりました。

高山莉加選手(78kg級・26名出場) 準優勝

2回戦(初戦)を友清あかり選手(環太平洋大学)に袈裟固、3回戦を西田香穂選手(山梨学院大学)に小外刈、準決勝を赤嶺麻佑選手(帝京大学)に横四方固と、オール一本勝で決勝に進みました。決勝では、4月の全日本選抜柔道体重別選手権大会の優勝者、濱田尚里選手(自衛隊体育学校)との対戦となり、縦四方固で一本負し準優勝となりました。

塩瀬絢子選手(63kg級・27名出場) 3位

1回戦を土井雅子選手(環太平洋大学)に送襟絞、2回戦を塚越加奈選手(警視庁)に大外刈で一本勝すると、3回戦は米澤夏帆選手(龍谷大学)に小内刈の有効で優勢勝し、順調に勝ち進みました。準決勝では、本大会優勝者の能智亜衣美選手(筑波大学)に袈裟固で一本負しましたが、気持ちを切り替え臨んだ3位決定戦では飯野鈴々選手(鹿屋体育大学)に横四方固で一本勝し、本大会、初めて3位に入賞しました。

吉村静織選手(78kg級・26名出場) 2回戦敗退

初戦を旭明理選手(道都大学)に内股で一本勝しましたが、2回戦で本大会3位入賞の高橋ルイ選手(オージー技研)に指導1で優勢負となりました。

前田千島選手(52kg級・32名出場) 2回戦敗退

1回戦を高塚夢選手(滋賀県警察)に背負投で一本勝しましたが、2回戦で森由芽香選手(帝京大学)に技を掛けたところを大外返で有効を奪われ、優勢負しました。

玉置 桃選手(57kg級・31名出場) 1回戦敗退

武井嘉恵選手(山形市役所)に大内返で一本負となりました。

以上



準優勝 稲森奈見選手



決勝で体重差のある相手選手を背負投で
攻める稲森選手



準優勝 高山莉加選手



決勝で相手選手を体落で攻める高山選手



3位 塩瀬絢子選手



3位決定戦で相手選手を大腰で攻める塩瀬選手(右)